

国立大学法人東京外国語大学 第9回経営協議会議事要旨

I. 日 時：平成18年3月8日（水） 14:00～15:37

II. 場 所：如水会館 松風の間

III. 出席者：(1)委員：明石委員、樺山委員、川村委員、中山委員、藤田委員、吉永委員、池端委員、橋本委員、小林委員、立石委員、大塚委員、横田委員、望月委員（以上13名）

(2)陪席者：松田監事、馬場理事、宮崎理事、亀山学長特別補佐、栗田学長特別補佐 外

IV. 議 事：1 平成18年度予算案について
2 中期目標・中期計画の変更について
3 平成18年度計画について
4 人事評価制度について
5 給与規程、退職手当規程改正手続日程について

V. 報告事項：1 本年度入試について
2 本学に関する報道について
3 夏期の一斉休暇について
4 商標登録について
5 大学の経営戦略について

VI. 配付資料：1 国立大学法人東京外国語大学経営協議会委員名簿
2 国立大学法人東京外国語大学第8回経営協議会議事要旨
3 平成18年度予算編成方針(案)
4 平成18年度予算配分(案)
5 国立大学法人東京外国語大学中期目標・中期計画変更一覧(案)
6 平成18年度国立大学法人東京外国語大学年度計画(案)
7 教員の人事評価の問題点について

- 8 給与規程(平成18年4月実施分)改正手続日程
- 9 入学試験関連資料
- 10 本学に関する報道について
- 11 夏期の一斉休暇について
- 12 拒絶理由通知書
- 13 大学の経営戦略

議事に先立ち、池端学長から、3月1日付けで交代した大塚委員の紹介があった。

また、前回会議において、人事評価についてご意見を頂いたが、現在、人事評価基準を作成しており、頂いたご意見をどの程度反映できるか検討しているところである旨報告があった。

VII. 議 事

1. 平成18年度予算案について

学長から、配布資料に基づき、平成18年度予算編成方針について説明の後、事務局長から、配布資料に基づき、平成18年度予算配分について説明があり、審議の後、これを承認した。

2. 中期目標・中期計画の変更について

学長から、行政改革の重要方針に基づく人件費削減の中期目標・中期計画の変更については前回会議において基本的な了承を頂いているが、このたび配付資料のとおり、中期目標・中期計画の変更を文部科学省へ提出したので、事後ではあるが了承願いたい旨説明があり、審議の後、これを承認した。

引き続き、学長から、国際交流会館（西尾久団地）に係る財産の譲渡に関する中期計画の変更について、配付資料のとおり文部科学省へ提出したので、この件も事後ではあるが了承願いたい旨説明があり、審議の後、これを承認した。

3. 平成18年度計画について

宮崎理事から、配付資料に基づき、平成18年度国立大学法人東京外国語大学年度計画について、計画策定の基本的な考え方と主な事項について説明があった後、今後、若干の文言修正、表現の明確化を行う必要があるため、後日確定版を送付し、書面により審議させて頂きたい旨の発言があり、審議の後、これを了承した。

4. 人事評価制度について

学長から、教員の人事評価制度について、前回会議において頂いた意見を大学に持ち帰り検討を行った結果、配付資料のとおり問題点が上がっている旨の説明と、今後、これらの問題点を更に検討し、6月頃までには結論を出したい旨発言があり、審議の後、これを了承した。

5. 給与規程、退職手当規程改正手続日程について

学長から、平成18年4月からの給与構造改革と国家公務員退職手当法の一部改正については、人事院勧告・法律に準拠せざるを得ないことについて、前回会議において基本的な了

承を頂いているが、これに伴う給与規程及び退職手当規程の改正について、配付資料のとおり改正日程を設定している旨の説明と、後日、書面により審議させて頂きたい旨発言があり、審議の後、これを了承した。

VIII. 報告事項

1. 本年度入試について

学長から、配布資料に基づき、本年度外国語学部入学試験の志願者数が増加したこと、及び、外国語学部日本課程（外国人留学生）入試において出題ミスがあったとの報告があった。

2. 本学に関する報道について

学長から、配布資料に基づき、ベイルート拠点開設等の本学に関する報道について報告があった。

3. 夏期の一斉休暇について

学長から、配布資料に基づき、平成 18 年度から夏期の一斉休暇を実施する旨報告があった。

4. 商標登録について

学長から、配布資料に基づき、本学が出願している「TUFS」の商標登録について、特許庁から拒絶理由通知書が届いており、現在、意見書を纏め反論の準備をしている旨報告があった。

5. 大学の経営戦略について

学長から、配布資料に基づき、大学の経営戦略について報告があり、今後、新たに設置する将来構想会議で更に検討していきたい旨発言があった。